



# 修学旅行

## 沖縄 与論島

修学旅行実行委員長

2年5組 中垣 美里

高校生活の中で、一番大きな行事で一番深く思い出に残る修学旅行。みなさんはどうだったでしょうか。いつもとは大きく違う環境で過ごす三泊四日は長いようで、意外にあつという間だった気がします。

十月十八日、期待を胸に乗り込んだ飛行機。降りてすぐ南国の雰囲気を感じました。お昼のあと平和祈念資料館を二つまわり、六十年以上前に沖縄県民が経験した戦争のむごさを知り、二度と繰り返してはならないと感じました。二日目の与論島では、たくさんの方々の民宿の方や島の方が迎えてくれました。きれいな白い砂浜に真っ青な海。普段はなかなか見れない美しい景色に感動しました。ハーレー大会はいきなり降った大雨で中止となってしまいましたが、与論高校との食事に交流会で楽しい夜を過ごしました。三日目は、それぞれ体験学習をしたあと、鹿児島県の郷土料理である鶏飯をいただきました。二日間お世話になった民宿の方々の別れを惜しみながら、沖縄本島に戻りました。その夜は、大学生による平和講演会を聞き、基地が抱える問題や周辺のことを知ることができました。四日目は、大きな水槽の並ぶ美ら海水族館に国際通りを思う存分楽しみました。豊富な自然の中で友達と過ごした四日間は大切な思い出になったことだと思います。修学旅行でそれぞれが得たものを学校生活にも生かしていきたいです。

### 2日目

- ・与論島へ出航
- ・入島式
- ・ハーレー大会（雨天により中止）
- ・与論高校との交流会

### 1日目

- ・出発
- ・昼食（in国際通り）
- ・ひめゆりの塔
- ・平和資料記念館
- ・ホテル（マリビエザ）

### 4日目

- ・沖縄美ら海水族館
- ・班別行動
- ・帰宅

### 3日目

- ・体験学習
- ・昼食（鶏飯）
- ・離島式
- ・ホテル（グリーンパークホテル）
- ・平和講演会

### 修学旅行を終えて

戦争のむごたらしさを今まで以上に感じた修学旅行。資料館などの見学では、今までに聞いていたものとは違い、よりひどい現実がありました。また沖縄国際大学の方の話では、米軍基地のことなど、今沖縄の方が直面している問題についても深く考えさせられました。そして、これらのことは決して忘れてはならないと思いました。

そんな反面、戦争があったことを忘れてしまいそうな世界もありました。沖縄県に旅行する人は、食べ物や海などを目当てに行く人が多いと思います。しかし忘れてほしくないです。かつて起こったあの悲劇を、そして今抱えている問題を。

2年4組 金川 裕美